

ランニングイベント間における参加者プロフィール比較 —動機・関与・イベント評価・満足度に注目して—

影山 雄大 (競技スポーツ学科 スポーツビジネスコース)

指導教員 山本 達三

キーワード: 消費者行動, 消費者心理, 共分散構造分析

1. 緒言

2007年東京マラソン開催をきっかけにランニング競技者は増加傾向にあり、近年では、多種多様な娯乐的ランニングイベントが全国各地で開催され、若年層を中心に誘致合戦が繰り広げられている(野川, 2008)。本研究では、娯乐的ランニングイベント(以下「C大会」と)と競技的ランニングイベント(以下「O大会」)の消費者特性と消費者心理の比較検討及びその構造解明を行い、参加動機(以下「動機」)、関与、イベント評価(以下「評価」)、総合満足度、再参加意図間の関連性を明らかにすることを目的とする。

2. 研究方法

調査対象者: C大会参加者, O大会参加者を対象にアンケート調査を実施した。それぞれ164票, 180票, 欠損値9票, 10票, 有効回答数325票。

3. 結果

Mann-WhitneyのU検定を用いて大会参加者間の比較を行った結果、動機尺度の「挑戦・向上」、関与尺度の全要因、評価尺度の「施設・人数」、「手続き・費用」の平均ランクがC大会よりもO大会が高い数値を示した。動機尺度の「交流」、「気分転換」、評価尺度の「スタッフ対応」ではO大会よりもC大会が高い平均ランクを示した。

表1. 因子間におけるMann-WhitneyのUの検定

		C大会		有意性 (Mann-WhitneyのU)	効果量(r)
		n	M		
挑戦・向上	n	151	169	.000	.05
	M	3.80	5.35		
	SD	1.88	1.34		
	平均ランク	119.92	196.76		
交流	n	155	170	.000	.19
	M	5.53	5.19		
	SD	1.19	4.63		
	平均ランク	209.32	119.56		
気分転換	n	152	170	.000	.19
	M	5.31	4.84		
	SD	0.11	0.10		
	平均ランク	180.58	144.44		
Pleasure	n	153	170	.000	.38
	M	3.55	4.93		
	SD	1.88	1.45		
	平均ランク	124.660	195.610		
Sign・Centrality	n	153	170	.000	.35
	M	2.83	3.98		
	SD	1.87	1.48		
	平均ランク	127.510	193.040		
施設・人数	n	150	169	.001	.05
	M	3.27	4.08		
	SD	0.82	3.52		
	平均ランク	151.15	158.97		
手続き・費用	n	153	170	.001	.22
	M	2.99	3.31		
	SD	0.95	0.85		
	平均ランク	176.56	137.06		
スタッフ対応	n	150	170	.001	.05
	M	3.65	3.30		
	SD	1.01	0.95		
	平均ランク	159.52	150.33		

動機、関与、評価、満足度、再参加意図の関連性を明らかにするため共分散構造分析を行った。動機と関与は相関が高く、多重共線性が確認され

たので、関与を説明変数から除外し、関与度合い別に分類する調整変数として用いて分析を行った。動機に関して低関与群は他者との交流を目的とする傾向にあるのに対し、高関与群は限界への挑戦や開催地域の満喫を重視する傾向にある。また、低関与群は高関与群と異なり、動機から総合満足度や再参加意図へ強い影響を及ぼした。評価に関しては関与の高低に関係なくスタッフの対応が大きな影響を及ぼし、低関与群は評価から再参加意図へ直接的に影響を及ぼすが、高関与群は総合満

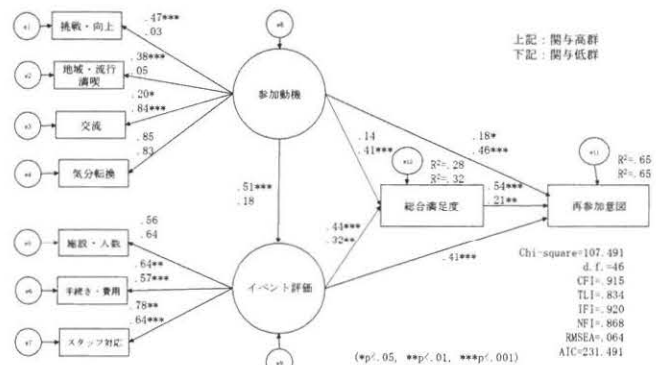


図1. 関与高低別の要因間関連性

足を介して再参加意図に強い影響を及ぼした。

4. 考察

両大会参加者において評価が総合満足度に強い影響を示すが、C大会参加者は評価から直接的に影響を及ぼす結果に対して、O大会参加者は総合満足度を介して間接的に影響を及ぼした。したがって、イベント運営の質向上が必要である。さらに、関与の高低によっても総合満足度や再参加意図へ与える要因が異なる。低関与群は他者との交流を重視するため、参加者の人数を慎重に検討する必要があるだろう。また、関与の高低に関わらず評価を重視する傾向があるため、イベント運営の向上が重要になると考えられる。以上のことから、イベント運営の質向上は新規顧客・リピーター獲得には不可欠であると言えるだろう。

[参考文献]

Daniel C. Funk. (2011) CONSUMER BEHAVIOUR IN SPORT AND EVENTS, 1st Ed. NY, Routledge.